

羽田空港の課題解決に異業種連携で取り組む研究開発拠点
「terminal.0 HANEDA」にグローリー株式会社が新たに参画！



日本空港ビルデング株式会社が羽田空港のさまざまな課題に対し、オープンイノベーションで研究開発を行っていく拠点「terminal.0 HANEDA」に新たにグローリー株式会社が参画いたしました。これにより、参画企業・団体は全部で31社2大学1団体となります。

本施設では、「人のこころを動かすために、空港が出来ることのすべて。」をテーマに掲げ、空港課題の解決や「羽田空港の未来」の具現化にむけた研究開発を、「保安検査場」「空間デザイン」「先端技術」「設備関連」「未来空港関連」等の項目ごとに取り組んでおります。

【グローリー株式会社 参画目的】

- ・ 空港の未来へ向け、新技術を活用した次世代サービスの開発を推進
- ・ 訪日外国人向けの利便性向上や空港インフラの進化を目指し、デジタル技術を活用した新規事業創出

■ グローリー株式会社概要

<https://www.glory.co.jp/>

- ・ 所在地：兵庫県姫路市下手野 1-3-1
- ・ 代表者：代表取締役社長 原田 明浩
- ・ 資本金：12,892,947,600 円
- ・ 設立：1944 年 11 月



■ 「terminal.0 HANEDA」施設概要

- 名 称：terminal.0 HANEDA（ターミナルゼロ ハネダ）
- 場 所：羽田イノベーションシティ ZONE C、4階層のうち、2階-3階部
- 内 容：企業参画型コワーキングスペース事業
- 開 業 日：2024 年 2 月 28 日（水）